

仙台市議会だより

sendai city assembly

第174号

平成28年

第3回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp/>

2016年(平成28年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



秋保(長袋)の田植踊



黒漆五枚胴具足(伊達政宗所用)

【市博物館所蔵】



大崎八幡宮

日本遺産認定「政宗が育んだ“伊達”な文化」

文化庁は、地域の魅力あふれる文化財群を通して日本の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定しています。

平成28年度の「日本遺産」には、伊達政宗が造営した国宝・大崎八幡宮やユネスコ無形文化遺産の秋保の田植踊など、さまざまな有形・無形の文化財で構成される「政宗が育んだ“伊達”な文化」が認定されました。

これは、伊達政宗が伊達家で育まれた伝統文化を土台に、豪華絢爛な桃山文化の影響を受けながら、粋な斬新さや国際性を生かした新しい文化を花開かせ、その文化が仙台から全国へ、武士から庶民へ広がったものです。

平成28年度補正予算を含む32件の議案等を可決

10/11	9/26	9/23 ~ 10/6	9/21	9/15 ・ 16・ 20	9/13 ・ 14	9/7
本会議	本会議	決算等審査特別委員会	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・ 決算等審査特別委員会委員長報告 ・ 常任委員会委員長報告 ・ 討論・議案の採決 ・ 意見書の採決 ほか	・ 議案の採決 ほか	・ 決算等議案の審査	・ 決算等議案以外の審査	・ 一般質問 23人	・ 決議の採決 ・ 代表質疑 5人	・ 人事案件 ・ 議案の採決 ・ 各常任委員・議会運営委員の選任 ・ 議案の提案理由説明

平成28年第3回定例会 会期日程

第3回定例会
今定例会では、補正予算案や条例案など、34件の議案等が提出されました。代表質疑では、本市議会において最も繰り返し求め続け、市当局が平成29年10月から対象を拡充することを表明した子ども医療費助成制度など、市政の重要課題について、活発な議論を展開しました。一般質問では、河川の整備に関することや教育、福祉についての諸課題など、幅広い質問を行いました。また、震災復興計画の最終年度であった平成27年度の決算について、決算等審査特別委員会を設置し、審査を行いました。この他、北朝鮮が実施した

市民のみなさまへ

核弾頭の爆発実験や弾道ミサイルの発射に断固として抗議する決議と、返還不要の給付型奨学金の創設や無利子奨学金制度などの拡充を求める意見書を、いずれも全会一致で可決しました。

分科会方式を導入

今定例会で設置した決算等審査特別委員会において、新たに分科会方式を導入し、審査の一層の充実を図りました。(詳しくは、3面をご覧ください) 二元代表制の一翼を担う者として、本市議会では、これからも審議のさらなる活性化を図り、議会としての責務を果たしてまいります。

会派別所属議員

平成28年10月11日現在

自由民主党	市民フォーラム仙台	日本共産党仙台市議団
斎藤 啓一	岡本 あき子	嵯峨 サダ子
橋本 啓一	佐藤 わか子	花木 則彰
跡部 薫	村上 かずひこ	ふるくぼ 和子
加藤 美和	小野寺 健	ふなやま 由美
やしろ 崇香	加藤 けんいち	高見 のり子
菊地 崇香	木村 勝好	すげの 直子
渡辺 崇香	安孫子 雅浩	庄司 あかり
柿沼 敏	渡辺 敬信	
赤間 正彦	平井 みどり	
佐藤 昭彦	沼沢 しんや	
鈴木 治		
西澤 啓文		
野田 譲		
高橋 文		
庄司 文		
田村 俊次		
岡部 俊次		
松本 恒		
菅原 恒		
菅原 恒		
わたなべ 正		
佐々木 和男		
佐々木 和男		
高橋 卓誠		

目次

市民のみなさまへ 定例会会期日程 会派別所属議員 主な議案の紹介 意見書・決議	1面
代表質疑	2・3面
決算等審査特別委員会に 分科会方式を導入しました 子ども議会のご案内	3面
一般質問 常任委員会審議の概要	4・5面
用語解説	5面
決算等審査特別委員会 新委員の紹介 傍聴のご案内 次回定例会のお知らせ 会派別議案等賛否一覧表 市議会ガイドQ&A	6・7面
	8面

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問と答弁。23名の議員が行った。主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

佐々木 心 議員

問 JR駅のホームドア整備を進めるために、誰が費用を負担しているか議論し、社会的な合意がなされるべきと考えるが、市長の所見を伺う。

答 事業者による対応が基本と考えるが、国のホームドア安全性向上のための検討会の動向も注視しながら、関係機関への働きかけなどに努めたい。

○国際姉妹都市等との交流

○有害鳥獣被害対策の強化

わたなべ 拓 議員

問 車両流入倍増をもたらす、イチヨウ並木伐採を伴う広瀬道の道路改良工事は、いったん停止すべき。

答 工事区間は宮城野橋完成によりさらに混雑が予想されるため早期整備の必要がある。○学校給食費の公費計化を

○集中豪雨による法面崩落の懸念箇所選定と対策の進捗

○切れ目のない災害対応のため、憲法に緊急事態条項を

松本 由男 議員

○治山・治水対策のため総合的な雨水対策推進計画を

○森林整備計画における雨水対策の考え方

○整備計画中の筑川、高野川、堀切川、谷地堀の河川改修の進捗率の評価

○河川の計画高水流量の見直し

○社会福祉法人に対する本市の関与の在り方

○本市が仙台市社会福祉協議会に期待する役割

やしろ 美香 議員

○大学等を活用し、学習

自由民主党

指導要領の枠を超えた本市独自の教育を目指すべき。

○学習指導要領の枠組みを踏まえつつ、特色ある施策を推進に努めたい。本市の歴史文化、郷土をしっかりと学べるよう力を尽くしていきたい。

○教育委員会制度と重要課題

○教育の点検・評価について

○消費者教育の在り方

○リバーズモーゲージの活用

庄司 俊充 議員

問 七北田川上流域氾濫の危険回避のため、土砂のしゅんせつや川幅拡幅、護岸整備が必要。県と協力し対応を。

答 県が今年度内にまとめる河川整備計画に基づき、早期の改修を原に働きかけたい。

○農作物のインシシ被害対策

○本市農業振興への取り組み

○ごみ減量とバイオマス発電

○パークゴルフ場の整備を

○スポーツを活用した観光推進

高橋 次男 議員

問 名取川の堤防は基礎基礎盤等が不明確で信頼性が低い。特に広瀬川との合流地点は大雨時では流れの負荷がかかり危険である。堤防の質的整備を強く国に要望すべき。

答 平成24年から継続して要望しているが、今後とも早期の整備完了に向け強く働きかけていきたい。

○博物館での借用資料適正管理

○図書館の開館時間等の改善

西澤 啓文 議員

問 1人暮らしの高齢者等が住み慣れた地域で継続して安定した生活が送れるような支援体制づくりに向け、本市は今後どう取り組むか伺う。

答 他自治体の先進的事例を参考に、高齢者等が安心して暮らすことができるよう、引き続き重層的な見守り体制の構築に取り組んでいきたい。

○交通指導隊の定年延長を

○訪問販売トラブル対策強化

渡辺 博 議員

○都市計画道路の進捗状況と今後の計画見直しについて

○屋外広告物の安全管理は本市の積極的な取り組みが必要

○国保運営上の社会的弱者への配慮と都道府県化への対応

○自転車事故防止の啓発と自転車保険加入促進の努力を

○官民連携による防犯体制で市民の安全安心の確保を

○特別自治市の推進には近隣自治体との信頼関係が必要

野田 謙 議員

問 ラグビーW杯キャンプ誘致断念の答弁には失望した。誘致に対する市長の考えを伺う。

答 共同受け入れを県などと協議しており、申請期限までしっかりと取り組んでいく。

○橋梁やトンネル等の長寿命化

○道路の側溝は、ふたのない安全な暗渠側溝に更新を

○イスクラを活用した営業展開

○北海道・東北の若者を呼び込む受け皿づくりの推進



北海道までつながった新幹線「J R北海道H5系 (提供: J R北海道)」

市民フォーラム仙台

沼沢 しんや 議員

問 「せんだいリノベーションまちづくり計画」に基づく民間主導のまちづくりを進めるため、行政の役割の明確化や全庁的な連携を図るべきと地域の課題解決を担う人材を育成するとともに、組織横断的な対応に取り組むたい。

○無料Wi-Fi環境の整備

○国が新たに指定した家屋倒壊等危険想定区域への対応

○芥川橋門への排水ポンプ整備

加藤 けんいち 議員

問 助言・指導後も改善されない「特定空家等」への、助言までの具体的手順を示すべき。

答 助言に至るまでの事前の助言・指導の回数や期間等の具体的基準を定め、近日中に運用を開始する予定である。

○避難所開設基準と運営の課題

○ガスの利益につながる民営化

○市民の利益にのみならず全体としての教員の業務負担軽減を

○子どもに貧困の連鎖防止のため、学習・生活サポート事業は必要を予算措置を講じ、より開かれた取り組みに

○無届けの介護施設の実態把握と施設を取り巻く現実を踏まえた丁寧な柔軟な対応を

○町内会の存続支援の取り組み

○市議選・市長選の土曜日投票・日曜日開票への変更を

○係長職昇任試験の受験率低下

○仙台空港着陸料を巡る問題



品川区の大井公園に設置されている仙台藩下屋敷跡の石碑

木村 勝好 議員

問 地下鉄南北線の名取市への延伸は、本市の交通事業としては実現不可能ではないか。

答 本市として延伸の計画はなく、まずは名取市で議論されるものと認識している。

○本庁舎の建て替え・改修の方向性は年度内に明確化を

○集団移転跡地の今後の利活用に向けた取り組み

一般質問

審議の概要

公明党

佐藤 幸雄 議員

問 児童クラブでの小学4年生の受け入れは、現在利用している小学3年生へアンケート調査を実施し人数の検討をしていく。

答 作業スケジュール等の課題もあるため、小学校や運営団体とも検討しながら実施の可能性を検討したい。

○児童クラブ開設時間の拡充

○地域交通網整備は運営に必要な事項をパッケージ化して提案し取り組みの迅速化を

佐々木 真由美 議員

問 色覚障がいへのカラーバリアフリー対応と教職員や保護者への周知について伺う。

答 ガイドラインで広報上の配慮を示している。教職員や保護者の理解は児童生徒の不安解消のため重要であり、今後も養護教諭の研修や保健だより等での周知を行っていく。

○市民の安全安心確保のため側溝整備計画の策定を

○空気応用担架の周知と導入



広島市中区の都市公園内集会所(設置基準は昭和53年3月制定)

日本共産党

すげの 直子 議員

問 職員室等の室温調査の結果、40度を記録している学校もあった。普通教室や職員室等に順次エアコンを設置せよ。

答 全ての学校への一律のエアコン設置は財政上難しいが、今後の検討課題としたい。

○就学援助制度の充実について

・新入学の学用品費は入学前の3月に前倒しで支給すべき

・低すぎる基準額の引き上げ

・より丁寧な制度の周知を

鎌田 城行 議員

問 活動を経済的に支えるため、仙台ふるさと応援寄附に地域猫支援を掲げ施策推進を。

答 応援寄附活用の検討も含め、より一層市民協働の動物愛護推進に取り組んでいきたい。

○自転車専用レーンの安全確保のため車道に安全通行標示を

○子猫の殺処分ゼロのため哺乳ボランティアの募集と育成を

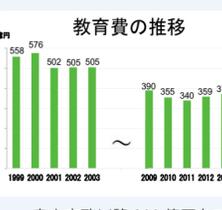
○自転車保険の加入促進

○押しボタン信号機の改善を

佐藤 和子 議員

問 都市公園内の集会所設置の要望について、早急に基準等を検討し要綱の制定を。

答 公園の果たす多様な役割を踏まえ、他市の事例も参考に柔軟な利用を検討していく。



ふなやま 由美 議員

問 新総合事業による要支援1・2の方々の訪問介護と通所介護は基準緩和せず、必要な介護サービスを提供すべき。

答 緩和型サービスを追加し、利用者の選択の幅を広げ

民主党

ひぐちのりこ 議員

問 虐待等困難を抱える児童生徒の把握と性被害等から身を守る教育が不可欠だが何う学校での様子や家庭への連絡等により把握し、心のケアと安全安心を第一に対応する。

○市長の政治手法と市民協働

○遊びの環境を保障する復興を

○JKビジネスの実態調査と学校でその影響等学ぶ機会を

○性暴力被害者への支援と加害者にならないための教育



子どもの遊びの場を保障する復興支援プロジェクト(子どもの笑顔、元気なプロジェクト)

辻 隆一 議員

問 地域包括ケアシステムの構築に当たり在宅医療体制の拡充が必要。地域医療構想とも連動する課題だが、今後の在り方について伺う。

答 在宅医療の実情の把握に努めており、その充実に向け関係団体と連携し取り組み

○津久井やまゆり園事件の教訓

○国保事業の都道府県化の課題

○仙台医療圏の医療体制の充実

○東部地域の休日診療施設整備

民進党

伊藤 ゆうた 議員

問 視覚障害者の日常生活用具としてタブレット端末とア

平成28年9月21日開催

審議の概要

常任委員会

委員会に付託された議案等の番号を、各常任委員会名の下にまとめて記載しています。また、各議案等の名称については、8面の会派別議案等賛否一覧表をご覧ください。

総務財政委員会

委員長 加藤 和彦

付託された議案番号 (第115・117・118・131・132号・議第6号)

副委員長 相沢 和紀

市民教育委員会

委員長 高橋 次男

付託された議案番号 (第121・123号・第4号附題)

副委員長 加藤 けんいち

健康福祉委員会

委員長 佐藤 わか子

付託された議案番号 (第115・119号)

副委員長 菊地 崇良

経済環境委員会

委員長 小野寺 利裕

付託された議案番号 (第114号)

副委員長 やしろ 美香

都市整備建設委員会

委員長 跡部 薫

付託された議案番号 (第120・122・124・130・133号)

副委員長 佐々木 真由美

〔付託議案審査〕
付託された都市公園条例の一部を改正する条例ほか9議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔中山とびのこ公園内における保育所建設後の空き地の確保について〕、どのように考えているのか。

〔付託議案審査〕
付託された児童福祉施設条例の一部を改正する条例ほか1議案は、全て賛成多数で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔付託議案の質疑項目〕
○子ども医療費助成制度に係る利用者一部自己負担の廃止

〔付託議案審査〕
付託された平成28年度中央卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)は、全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔その他の主な質疑項目〕
○ごみ集積所に配置される缶びん・ペットボトルなどを回収するため

〔付託議案審査〕
付託された都市公園条例の一部を改正する条例ほか9議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔中山とびのこ公園内における保育所建設後の空き地の確保について〕、どのように考えているのか。

〔付託議案審査〕
付託された児童福祉施設条例の一部を改正する条例ほか1議案は、全て賛成多数で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔付託議案の質疑項目〕
○子ども医療費助成制度に係る利用者一部自己負担の廃止

〔付託議案審査〕
付託された平成28年度中央卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)は、全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔その他の主な質疑項目〕
○ごみ集積所に配置される缶びん・ペットボトルなどを回収するため

〔付託議案審査〕
付託された児童福祉施設条例の一部を改正する条例ほか1議案は、全て賛成多数で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔付託議案の質疑項目〕
○子ども医療費助成制度に係る利用者一部自己負担の廃止

〔付託議案審査〕
付託された平成28年度中央卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)は、全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔その他の主な質疑項目〕
○ごみ集積所に配置される缶びん・ペットボトルなどを回収するため

〔付託議案審査〕
付託された児童福祉施設条例の一部を改正する条例ほか1議案は、全て賛成多数で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔付託議案の質疑項目〕
○子ども医療費助成制度に係る利用者一部自己負担の廃止

〔付託議案審査〕
付託された平成28年度中央卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)は、全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

〔その他の主な質疑項目〕
○ごみ集積所に配置される缶びん・ペットボトルなどを回収するため

用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

- 計画高水流量(注1) (4面1段) 流域に降った雨がそのまま川に流れ出た場合の流量から、ダム等による洪水調節の量を差し引いて、川を流れる流量。計画高水流量が川に流れた時の水位を計画高水位と言い、堤防や護岸の設計の基本となる。
- リバーズモーゲージ (注2) (4面2段) 高齢者が自宅等の不動産を担保にし、金融機関等から一括または年金の形で融資を受け、本人の死亡など契約終了時に担保にしていた不動産を売却することで一括返済する仕組み。
- カラーバリアフリー (注3) (5面1段) 色の区別がつきにくい色覚障害者等のために、印刷物や施設内の案内表示などにわかりやすい配色を使うことで、色覚の障壁(バリア)を解消し、情報を早く正確に伝えようとする配慮のこと。
- JKビジネス(注4) (5面3段) 法律上の定義はないが、主として女子高校生等をして、男性等に対し個室で添い寝やマッサージを行わせたり、会話やゲームの相手をさせたり、屋外で一緒に散歩させるなどのサービスを提供する営業のこと。
- オリンピック・レガシー (注5) (5面4段) オリンピック・パラリンピック競技大会の後に引き継がれていく有益な遺産のこと。各種施設やインフラの整備、スポーツ振興など、大会の開催を契機として、社会に生み出される持続的な効果を指す。
- 異門(注6) (6面1段) 仙台城三の丸の南側に位置する門のこと。昭和20年の空襲で焼失した。
- 将来負担比率(注7) (6面5段) 借入金など自治体が現在抱えている負債の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。自治体財政健全化法に基づく、自治体の財政の健全度を測る指標の一つ。この比率が高いと、将来的に財政が圧迫される可能性が高くなる。
- ファイダー化(注8) (7面1段) パス等により、幹線公共交通機関の駅・バスターミナル・空港ターミナルと連絡させること。ここでは、バス路線を東西線の駅に結節する形にしたこと。
- 3歳の壁(注9) (7面4段) 0～2歳児向けの保育施設に子どもを預ける保護者が、3歳以降の預け先探しに苦労する状況のこと。
- 不透明水(注10) (7面4段) 分流式下水道に流入する下水量のうち、下水道料金等で把握することが可能な有取水量以外の下水量のこと。浸入経路や発生原因の違いから「雨天時浸入水」、「地下水浸入水」、「その他不透明水」に分類される。
- 政策的医療(注11) (7面6段) 救急医療や感染症医療など、それ自体では採算性の確保が困難であるものの、市民にとってなくてはならない重要な分野の医療のこと。

決算等審査 特別委員会

委員長 小野寺 利裕
委員 長 石川 建治
副委員長 石川 建治

本委員会は、議選出の監査委員を除く全議員54名で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各分科会および全体会で、一問一答形式で質疑を行います。

委員会は、9月23日から9日間開催され、延べ95名の委員が約42時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

自由民主党

高橋 卓誠 委員
青葉山公園整備の進捗と今後の方向性を伺う。
国際センター地区が完成した。来年度は、仮称公園センターの基本設計・実施設計の予定。今後も都の中心部となるよう整備したい。
「WE TUBE」について
宮城野原広域防災拠点の整備は、県に対し積極的に意見し連携して進めよ。
宮城野原広域防災拠点の整備は、県に対し積極的に意見し連携して進めよ。
宮城野原広域防災拠点の整備は、県に対し積極的に意見し連携して進めよ。

消防団について
団員確保、入団促進策
・定年の年齢引き上げを
・双方方向性の無線機配備を
・消防職員と団員が連携し
地域防災力の向上を
さらに推進すべき
○決算年度の財源確保について
財政基盤安定と都市魅力創出
○未来を担う子ども達と子育て
世代に魅力あるまちづくりを
実現する
跡部 薫 委員

市民センター等の手すりへの点字プレート設置の徹底と防音対策の推進を
○地域住民参加型の交通安全教室を推進し交通安全啓発を
○市民センターが主体となる地域力創造支援事業は、事業の目的を地域へ詳しく説明し取り組みの活性化を、
○区役所とも協力し、事業趣旨を周知していきたい。
○DV相談は関係機関との積極的な連携強化を
○災害弱者に対する家具転倒防止対策の啓発
○乗客増を図るため、バス停への時刻表掲示の工夫や主要箇所への所要時間表示を
あるが幅広く検討したい。
○事業ごみ等処分手数料改定はごみ減量の効果を事業者に理解いただくことが必要
分別等を徹底すること

生活保護を担当する若年層にスワーカーの資質向上を
○市民センター等の手すりへの点字プレート設置の徹底と防音対策の推進を
○地域住民参加型の交通安全教室を推進し交通安全啓発を
○市民センターが主体となる地域力創造支援事業は、事業の目的を地域へ詳しく説明し取り組みの活性化を、
○区役所とも協力し、事業趣旨を周知していきたい。
○DV相談は関係機関との積極的な連携強化を
○災害弱者に対する家具転倒防止対策の啓発
○乗客増を図るため、バス停への時刻表掲示の工夫や主要箇所への所要時間表示を
あるが幅広く検討したい。
○事業ごみ等処分手数料改定はごみ減量の効果を事業者に理解いただくことが必要
分別等を徹底すること

復興から見えた課題と対応
生活保護業務に係る不適切な事務処理の全容解明を
○復興から見えた課題と対応
生活保護業務に係る不適切な事務処理の全容解明を
○復興から見えた課題と対応
生活保護業務に係る不適切な事務処理の全容解明を

物重視の点から教員採用の際には面接を重視すべき
使命感を持ち熱意が感じられるような教員を採用し、一人前に育てていきたい。
○教員不祥事の再発防止を
○教員のメンタルケアに

バス路線再編後の収支
バス路線再編後の収支
バス路線再編後の収支
バス路線再編後の収支

秋保歴史民俗資料館の建設
○アセットマネジメントの活用
○本市将来負担比率の低減
○学校支援地域本部について
・8年間の成果と課題
・スパーハイサー等の育成
・小中学校校区に設置を
地域連携担当教員の育成と
学校間での連携を
○若手の教員を社会教育主事として育成し活用すべき
○地域と学校の連携は市役所
・縮ぐるみで進めるべき
○秋保馬場小の大規模修繕を
○秋保文化財整理収蔵室にお
ける民俗資料の展示の工夫

市民フォーラム仙台

岡本 あき子 委員
業務の複雑化と職員の雇用形態の多様化が進む区役所の業務内容の分析・見直しと人員配置の適正化を
復興計画終了後も地元企業優先発注など地域経済活性化を食における「仙台ブランド」の確立と地産地消の拡大
○都市公園法上の公園施設としての町内会集会所設置

バス路線再編後の収支
バス路線再編後の収支
バス路線再編後の収支
バス路線再編後の収支

会派別議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数							採決結果
	自由民主党 (22)	市民フォーラム仙台 (10)	公明党仙台市議団 (9)	日本共産党仙台市議団 (7)	社民党仙台市議団 (5)	民進党 (1)	輝く仙台 (1)	
平成27年度決算 一般会計歳入歳出[108] 特別会計歳入歳出[108] ・都市改造事業 ・介護保険事業 企業会計 ・自動車運送事業[110] ・国民健康保険事業 ・後期高齢者医療事業 高速鉄道事業[111]	○	○	○	×	○	○	○	認定
特別会計歳入歳出[108] ・中央卸売市場事業 ・駐車場事業 ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業 ・新墓園事業 企業会計 ・下水道事業[109] ・ガス事業[113] ・公共用地先行取得事業 ・公債管理 ・水道事業[112] ・病院事業[114]	○	○	○	○	○	○	○	認定
補正予算案 一般会計(第2号)[115]	○	○	○	×	△	○	○	可決
特別会計 ・中央卸売市場事業(第1号)[116]	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例制定案 債権管理条例[117]	○	○	○	×	○	○	○	可決
条例改正案 財政調整基金条例等[118]、都市公園条例[120]、学校条例[121]、水道事業の設置等に関する条例等[122]	○	○	○	○	○	○	○	可決
児童福祉施設条例[119]	○	○	○	×	△	○	○	可決
その他議案 平成27年度水道事業会計利益処分に関する件[112]、工事請負契約の締結に関する件[123~129]、訴えの提起に関する件[130]、仙台都市圏広域行政推進協議会規約の変更の協議に関する件[131]、土地開発公社の解散に関する件[132]、市道路線の認定及び廃止に関する件[133]	○	○	○	○	○	○	○	可決
教育委員会の委員の任命に関する件[134]	○	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員候補者の推薦に関する件[135]	○	○	○	○	○	○	○	異議ないものと決定
議員提出議案等 議第5号 市議会会議規則の一部を改正する規則 議第3号 北朝鮮の核実験及びミサイル発射に対する抗議に関する件 意見書第3号 返還不要の給付型奨学金の創設及び無利子奨学金の拡充を求める件	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第6号 債権管理条例	上記第117号議案が可決されたことにより、議決不要							
議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	可決

○: 議案等に対して賛成 ×: 議案等に対して反対 △: 議案等採決の際に一部議員退席

新委員の紹介

平成28年10月11日現在
(◎委員長 ○副委員長)

総務財政委員会
所管 危機管理室
総務局
まちづくり政策局
財務局
その他

◎加藤和彦
◎相沢和紀
○渡辺博紀
○鈴木勇治
○村上かずひこ
○花中則彰
○嶋中貴志
○野田貴志
○安孫子雅浩
○小田島久美子
伊藤ゆうた

市民教育委員会
所管 市民局
消防局
教育委員会

◎高橋次男
○加藤けんいち
○庄司俊充
○辻隆一
○田村隆
○平井みどり
○松本由裕
○岡部恒司
○鈴木広康
○ふるくぼ和子
すげの直子

健康福祉委員会
所管 健康福祉局
子供未来局
市立病院

◎佐藤わか子
○菊地崇良
○柿沼敏
○斎藤敏夫
○高見のり子
○ひぐちのりこ
○鎌田城行
○ふなやま由美
○佐藤幸雄
○小野寺拓
わたなべ

経済環境委員会
所管 環境局
経済局
文化観光局
農業委員会
ガス局

◎小野寺利香
○やしろ美裕
○柳橋邦彦
○小嶋勇朗
○嵯峨サダ子
○西澤啓文
○佐藤和子
○渡辺正昭
○沼辺敬信
高橋卓誠

都市整備建設委員会
所管 都市整備局
建設局
水道局
交通局

◎跡部真由美
○佐々木薫
○菊地昭好
○木村勝一
○赤間次彦
○石川建彦
○菅原正和
○菅本あき子
○岡本和子
○橋本あかり
○佐々木啓心
庄司あかり

議会運営委員会
所管 議会運営に関する事項

◎柿沼敏
○小野寺利香
○小野寺裕健
○佐々木崇良
○佐々木心
○平井みどり
○佐藤雄
○佐藤あかり
○庄司紀
渡辺敬信

広報委員会
所管 議会広報に関する事項

◎小野寺良健
○菊地崇良
○佐々木心
○佐々木崇良
○平井みどり
○佐藤雄
○佐藤あかり
○庄司紀
相沢和紀

市議会ガイドQ&A



Q 委員会ではどんなことを行っているのですか？

A 仙台市議会には、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会、広報委員会の4種類の委員会が設置されています。

- ◆議会運営委員会
議会の運営を円滑に行うために、各会派の意見を調整し、議会の運営、会議規則、議長との諮問に関する事項などについて協議、調査を行います。
- ◆常任委員会
5つの委員会が設置されており、それぞれの所管に属する事務に関して調査し、議案・請願などを審査します。
- ◆特別委員会
必要に応じ、設置されます。市政に関わる特定の事項を調査する調査特別委員会や、当初予算や決算について審査・調査する予算等審査特別委員会、決算等審査特別委員会があります。
- ◆広報委員会
市議会だより、市議会ホームページ、議会のテレビ中継など、議会広報に関することを協議し決定しています。

平成28年第4回定例会は、
12月5日(月)開会の予定です。

**市議会を
傍聴してみませんか**

市議会では、本会議や常任委員会等の会議を一般公開しています。傍聴をご希望の方は、会議当日に議会の受付でお申し込みください。また、聴覚に障害のある方が本会議を傍聴する際に、手話通訳をご利用いただくことができます。傍聴予定日の3日前(土・日・祝日を除く)の正午までに申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。

〈お申し込み・お問い合わせ〉
議会事務局庶務課
FAXTEL (214) 6164
(265) 9626